

オシャレなムードそのままに経費を削減 毎月の電球交換コストと手間も大幅削減



導入先

明治屋音響(株) カラオケ合衆国さま



- 青森/弘前市
- 大型のカラオケ店8店舗を青森、秋田、岩手で展開。各種宴会で利用できる広いパーティールームのほか、キッズルームやバリアフリールームなどを用意され、幅広い年齢層、幅広い用途で利用されています。オリジナルのフード&ドリンクメニューも充実している。

導入商品

LED電球



DL-JA42L×8台



DL-J40AN×1422台



DL-L81AN×1台

- 2010年12～1月、8店舗で、白熱電球からLED電球へ交換を実施。

こんなソリューションを実現しました。

導入前の課題

カラオケ店の1店舗あたりの電気代は毎月約50万円。電球の交換コストも毎月6～7万円。経費削減の取り組みのなかで、照明コスト削減が大きな課題になっていました。

光熱費を押し上げていた白熱電球の多くをLEDに交換。トータルの電気代が10%以上削減できました。

長寿命のLED電球なら、電球交換にかかるコストも手間も大幅に削減できます。

調光器対応タイプがラインアップされており、これまでの調光器や器具が使用できる点もメリットでした。



明治屋音響(株)
建築設計室 営繕管理課
課長 高阪輝明さま

■ 導入の背景

**照明コストの削減は重要な課題。
店内のムードも大切なので照明は減らせない。**

カラオケ店を8店舗展開していく中で、経費削減は重要な課題です。中でも照明コストに関しては、中規模クラスの店舗で、電気代が毎月約50万円。電球の交換コストも毎月6~7万円かかっていました。そこで着目したのが、省エネ・長寿命のLED電球でした。

■ 選ばれた理由

**調光器対応で形も従来電球に近く、
スムーズな交換ができる点がメリット。**

低コストでスムーズな交換ができるように、照明カバーや調光器など、従来の照明器具がそのまま使えることを条件に商品を選びました。まず、1店舗で試験的に導入して、交換作業、明るさや光の広がり、電気代の削減効果等をチェックした後、白熱電球を中心に全8店舗でLED電球への交換を実施しました。

■ 導入後の効果

**電気代、電球交換のコストと手間、
さらに廃棄物の削減にもつながっています。**

今回の導入で、トータルの電気代が10%以上削減できる見込みです。長寿命ということで、電球交換にかかるコストと手間も大幅に削減できます。また、これまで大量の切れた電球を処分してきましたが、LED電球は廃棄物の削減という点でも、環境に配慮した明かりだったのですね。

■ 今後の展望

**高効率で環境に配慮した
エコ店舗を今後展開していきます。**

今後は蛍光灯を使用している部分についてもLED化を検討していきたいと考えています。また、現在計画中の新店舗では、LED電球はもちろん、オール電化を導入するなど、より高効率で環境に配慮したエコ店舗を目指していこうと考えています。



フロント頭上の吊り下げ照明の中にもLED電球

